



日本共産党 高知県議会活動報告ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内1-2-20 2022. 6. 19
 自 872-9924 高知市福井町1475-3 NO. 734

県議会開会中、22日開会予定

日本共産党の岡田芳秀・高知県議は10日、代表質問に立ち、国民健康保険の保険料について、都道府県東の保険料率の統一へ国が方針を大きく変更した問題などをたずねました。岡田氏は、保険料水準の統一について、被保険者のことを第一に考えてではなく、国費を削減するためと批判。「国保の安定化については、国の負担を削る方向を根本から見直し、思い切った国費の投入が重要」と質問しました。浜田省司知事は「全国知事会とも連携しながら、必要となる国費の確保について意見をのべていく」などと答弁。岡田氏は再質問で「市町村との合意形成ができるまで期限を切らずにしっかりと議論をする」ということが大切だ」と追求しました。

浜田知事は「期限ありきで強引に押し切るということでなく、よく話し合いをして理解を得ながら進めていく」ということで合意形成をはかりたい」と答えました。

岡田氏は、軍事費を国内総生産（GDP）比2%に大幅に増額する動きについて「国民生活、地域経済を押しつぶす」と指摘。浜田知事はロシアのウクライナ侵攻など国際情勢が厳しさを増す中、防衛力を強化すべきとの声が出ることは理解できるとのべました。岡田氏は再質問で、軍事費を2倍化すると社会保障の削減などにしわ寄せが来て、財政が痛み、暮らしに影響が出てくると力説しました。

（しんぶん赤旗日刊紙より）

異例の県議会 コロナ感染 自民党県議 21人中11人 (6月14日現在)

議員が新型コロナウイルスに感染した場合、基本的な対応については話し合いを重ね、令和2年9月以来4回改正。これも対応してきました。議員は名前も公表され、議会事務局に状況を連絡し、事務局は速やかに正・副議長に報告し、各派の代表者に報告することになっています。そして、議会対応について、協議が円滑だと議長が判断したときは、各派代表者会議を開催するとしています。が、10日から次々と感染者が明らかになり（正副議長、各派事務局長の中でも委員長・副委員長が感染も）今以上に各派代表者会議もひらかれない異例の事態になっています。16日～の常任委員会も予定通り開かれたいこと。

てくてく歩記

（731）
 自民党県議の感染経路が全く明らかにならない中で、息を詰まらせる中心に次々と陽性者が出ています。クラスターも自覚のもと、しっかりと対応しなければ、県議会も麻痺不能に。いろんな問題点がふき出た形になりました。感染するものはあっても、それを広げないためのルールは守らなければなりません。各派代表者会議を開くべきです。



3